

年 表

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
約3万年前		北海道で旧石器文化
約1万5000年前		北海道で土器の使用（縄文文化）が始まる
約9000年前	伊達山2遺跡（縄文早期、貝殻文土器に伴う石器群）	
7000～6000年前		縄文海進により石狩湾が内陸へ進入し、古石狩湾が形成される
約4000年前		気候の寒冷化に伴い海水面が低下し、古石狩湾が湿地化し始める
紀元前1世紀		ローマ帝国が地中海世界を統一
5世紀		須恵器が生産される（10世紀まで）
604年		聖徳太子が十七条憲法を制定
645年		大化の改新が始まる
659年		阿倍比羅夫が後方羊蹄に群領を置く
660年		阿倍比羅夫が渡嶋蝦夷を率いて、粛慎を攻める
710年（和銅3年）		平城京に遷都（奈良時代）
794年（延暦13年）		平安京に遷都（平安時代）
1185年（文治元年）		壇ノ浦の戦いで平氏が滅亡し、鎌倉時代へ
1192年（建久3年）		源頼朝が征夷大將軍に任じられる
1274年（文永11年）		元寇（文永の役）
1281年（弘安4年）		元寇（弘安の役）
1336年（延元元年）	室町時代、石狩川流域のアイヌが本州（十三湊など）へ交易に出向く	足利尊氏が光明天皇を擁立（室町幕府の成立）
1467年（応仁元年）		応仁の乱が勃発（戦国時代の幕開け）
1492年（明応元年）		コロンブスがカリブ海の島に到達
1543年（天文12年）		種子島に鉄砲が伝来
1549年（天文18年）		フランシスコ・ザビエルによりキリスト教が伝来
1573年（天正元年）		織田信長が將軍足利義昭を追放（室町幕府の滅亡）
1590年（天正18年）		豊臣秀吉が日本を統一

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
1600年 (慶長5年)		関ヶ原の戦い
1603年 (慶長8年)		徳川家康が江戸幕府を開く
1615年 (慶長20年)		大坂夏の陣により豊臣氏が滅亡
1637年 (寛永14年)		島原の乱が勃発
1639年 (寛永16年)		松前藩がキリシタン信徒100人余を処刑
1669年 (寛文9年)		シャクシャインの戦い
1686年 (貞享3年)	水戸藩の「快風丸」が1回目の蝦夷地航海を行う	
1687年 (貞享4年)	「快風丸」が2回目の蝦夷地航海を行う	
1688年 (元禄元年)	「快風丸」が3回目の航海で石狩川流域を調査	イギリスで名誉革命が起きる
1689年 (元禄2年)		イギリスで権利章典が成立
1702年 (元禄15年)	初代飛騨屋久兵衛が蝦夷島に渡り、蝦夷山請負人の地位を得る	
1727年 (享保12年)	このころ、チョマカウタの商場で、和人とアイヌが活発に交易	
1752年 (宝暦2年)	3代目飛騨屋久兵衛が石狩川流域（イシカリ山）に初めて杣夫を送る	
1776年 (安永5年)		アメリカが独立宣言を決議
1789年 (寛政元年)		クナシリ・メナシの戦い フランス革命が勃発
1792年 (寛政4年)	イシカリ十三場所のアイヌ人口が657人を記録	
1798年 (寛政10年)	幕府の大規模な蝦夷地調査団が派遣され、武藤勘蔵らがイシカリを調査	
1804年 (文化元年)		ナポレオンがフランス皇帝に即位
1805年 (文化2年)	遠山金四郎らによる西蝦夷地調査。ビトイにアイヌの家3軒を確認	
1807年 (文化4年)	イシカリ十三場所のアイヌ人口、2285人の記録	第一次幕領期が始まる
1810年 (文化7年)	イシカリ十三場所のアイヌ人口、3067人の記録	

西暦／元号	当別町の出来事		国内外の出来事
1817年 (文化14年)	2月	イシカリ場所で疱瘡（天然痘）が流行し始め、翌年までに多数が死亡	
1821年 (文政4年)			伊能忠敬の『大日本沿海輿地全図』が幕府に上呈される 幕府が蝦夷地を松前藩に還付
1824年 (文政7年)		上原熊次郎の『蝦夷地名考』に「ピトキ休所」の記載が現れる	
1837年 (天保8年)			大塩平八郎の乱
1840年 (天保11年)			アヘン戦争が勃発
1846年 (弘化3年)		松浦武四郎が蝦夷地を踏査し、トウベツやビトイの状況を記録	
1853年 (嘉永6年)			ペリー率いる黒船が浦賀に来航
1854年 (安政元年)			日米和親条約の締結
1855年 (安政2年)		ビトイに御屋所などが建ち並ぶ	第二次幕領期が始まる
1856年 (安政3年)		このころ、イシカリの賑わいが記録される	
1857年 (安政4年)		広田八十五郎が12歳のアイヌの少年ハチヤを雇用	
1858年 (安政5年)		水戸藩領民の五十嵐勝右衛門が石狩川流域の漁場を割り渡される	日米修好通商条約の締結
1859年 (安政6年)	8月	石狩川の漁業管理のため「秋味掟」が定められ、ビトイやトウベツプトに漁場が置かれる	
1861年 (文久元年)			アメリカで南北戦争が始まる
1866年 (慶応2年)			札幌に「イシカリ御手作場」が設けられ、大友亀太郎が開拓を担う
1867年 (慶応3年)			将軍徳川慶喜が大政奉還 王政復古の大号令が発せられる
1868年 (明治元年)	9月15日	仙台藩が新政府軍に降伏	奥羽越列藩同盟が新政府軍に敗北
1869年 (明治2年)	5月18日 9月1日	箱館戦争終わる 伊達邦直が北海道移住の計画を発表	開拓使が設置される 蝦夷地を北海道と改称
1870年 (明治3年)	5月13日 10月17日	伊達主従が空知郡の支配地に標柱を立てる 伊達邦直がシッパ押領の許可を受ける	黒田清隆が開拓次官に任命される
1871年 (明治4年)	3月2日 4月11日 5月 5月28日	第1回移住団が岩出山を出発 第1回移住団がシッパに入植 旧家臣らの踏査隊が当別に到着。イチイの樹の下で露営 伊達邦直に「当別押借」が許可される	明治政府が廃藩置県を実施 「開拓使十年計画」が決定

西暦／元号	当別町の出来事		国内外の出来事
1871年 (明治4年)	7月18日	シブから当別に通ずる道路の開削を開始	
1872年 (明治5年)	4月	第2回移住団が当別に入植 稲の赤毛種を試作 鮎田塾開校	日本初の鉄道が新橋・横浜間で開通
1873年 (明治6年)	8月	開拓使顧問ホールズ・ケプロンが当別を巡視	徴兵令を公布
1874年 (明治7年)		当別の畜産（馬産）が始まる	恤救規則(生活困窮者の救済制度)を制定
1877年 (明治10年)			西南戦争勃発 日本赤十字社の前身「博愛社」設立
1878年 (明治11年)	11月12日	黒田清隆長官が当別の開墾事業を高く評価 大成寺の始まり	
1879年 (明治12年)	1月 4月20日	当別村扱所設置、初代戸長に吾妻謙任命 第3回移住者が当別に入植 当別小学校開校 当別と江別の間で渡船開始	
1880年 (明治13年)	6月	対雁通が開通 伊達邸別館が建築される	
1881年 (明治14年)		瀬戸勘三郎が米の収穫に初めて成功 材木沢・高岡地域で牧場経営開始	月形に樺戸集治監が設置される 官有物払下事件、明治14年の政変が起き、大隈重信らが罷免
1882年 (明治15年)			開拓使が廃止される
1883年 (明治16年)	9月11日	小松宮彰仁親王が当別村を視察 当別郵便局開設 酒の醸造開始 当別原野でバッタの駆除 高岡神社の始まり	
1884年 (明治17年)		村立病院を設置	
1885年 (明治18年)	5月6日 11月28日	当別川氾濫による大洪水が発生 岩出山伊達家旧家臣の士族復籍が許可される みそ、しょうゆの醸造が始まる	内閣制度の創設
1886年 (明治19年)	7月14日	当別川氾濫による洪水が発生	北海道庁設置 北海道土地払下規則を公布 殖民地選定事業が始まる
1887年 (明治20年)	4月10日	鮎田如牛没 須佐神社の始まり 大成寺が布教開始	博愛社が日本赤十字社に改称
1888年 (明治21年)	5月6日	「鮎田如牛の碑」が建立される 月形道路竣工	
1889年 (明治22年)	4月21日 5月18日	当別川氾濫による洪水が発生 初代戸長・吾妻謙が死去	大日本帝国憲法を公布

西暦／元号	当別町の出来事		国内外の出来事
1890年 (明治23年)	4月7日	当別川氾濫による洪水が発生	第1回衆議院議員総選挙の実施
1891年 (明治24年)	1月12日	伊達邦直が死去 当別巡査駐在所を設置	
1892年 (明治25年)	5月	弁華別小学校の前身創立 伊達正人（邦直の孫）が男爵位を与えられる 静正寺・松雲寺の始まり	
1893年 (明治26年)		中山伊勢右ヱ門が米の試作成功 殖民地区画設定 専聖寺の前身創立	
1894年 (明治27年)		北海道製麻（後の帝国製麻）が六軒町に製線工場設置、亜麻産業の隆盛	日清戦争が勃発
1895年 (明治28年)	6月	東裏神社の始まり 当別川流域で排水溝が掘られる	下関条約の締結
1896年 (明治29年)	6月	阿蘇神社(当別神社の前身)の創立が許可される 観蓮寺の始まり	
1897年 (明治30年)		人口4871人、戸数1396戸を記録 当別郵便局で電報業務開始	
1898年 (明治31年)	9月6日 10月	当別川の増水により、弁華別などで浸水 石狩川の氾濫で、当別太などで農業被害 石狩道路整備	
1899年 (明治32年)	7月	勝圓寺が仮説教所を開所 金澤神社・川下神社創建 皆得寺の始まり 開村30年祭を開催	
1900年 (明治33年)		当別駅通を設置 飲食店や呉服屋などが立ち並び、市街地を形成 超願寺の始まり	北海道一級町村制施行 パリ万国博覧会開催
1901年 (明治34年)		青山奥駅通所を設置 高岡小・青山小・東裏小の前身などが創立 相馬妙見神社創建	第1回臨時北海道会開会 田中正造が天皇に足尾鋇毒事件を直訴
1902年 (明治35年)	4月1日	当別村誕生 太美神社（西当別神社の前身）の始まり 材木澤神社の始まり 日顕寺の始まり 天理教太美分教会の始まり	北海道二級町村制施行 日英同盟の締結
1903年 (明治36年)		中山晴一が造田 龍神社の始まり	アメリカのライト兄弟が世界初の動力による有人飛行に成功
1904年 (明治37年)		川下小・二股小の前身開校 洪水により青山付近で4名死亡	日露戦争が勃発
1905年 (明治38年)		檀原神社の遥拝所建立	ポーツマス条約の締結
1906年 (明治39年)		人口8831人、戸数1520戸を記録 全久寺の始まり	鉄道国有法を公布

西暦／元号	当別町の出来事		国内外の出来事
1907年 (明治40年)	4月1日 8月	当別町が一級町村となる 役場庁舎を西小川通に新築移転 ボン当別駅通を設置	帝国製麻（株）誕生
1908年 (明治41年)	6月1日	四番川小学校の礎となる校舎建設	
1909年 (明治42年)	4月13日	石狩川大洪水 対雁通相馬神社の創建	
1910年 (明治43年)		火災予防組合を設立 札幌外4郡医師会設立 カラマツ造林 弁華別檀原神社創建	韓国併合
1911年 (明治44年)		蕨岱小の前身発足 当別土功組合設立	辛亥革命が中国で勃発
1912年 (大正元年)		人口1万2993人、戸数1908戸を記録 茂平沢神社の始まり	大正天皇即位
1913年 (大正2年)		冷害による甚大な農業被害が発生し、生活困窮者の救済事業が行われる 公設当別消防組を設置 歯科医師会創立 『当別村志』刊行 灌漑溝工事	
1914年 (大正3年)			第一次世界大戦が勃発
1916年 (大正5年)		石狩大橋の架橋採択	
1917年 (大正6年)			ロシア革命が起きる
1918年 (大正7年)			米騒動が全国へ拡大
1919年 (大正8年)			ベルサイユ条約の締結
1920年 (大正9年)	4月1日 9月16日	初代・石狩大橋竣工 当別村開村50年記念式挙行 獅子内神社の始まり	国際連盟が発足
1921年 (大正10年)		川下土功組合設立 中小屋神社の誕生	
1922年 (大正11年)	8月19日	水害・雨害による災害発生 孝勝寺の始まり	健康保険法を制定
1923年 (大正12年)		めん羊飼養本格化	関東大震災が発生
1924年 (大正13年)		文教寺の始まり	
1925年 (大正14年)		洪水発生 村で初の電灯	普通選挙法と治安維持法が成立

西暦／元号	当別町の出来事		国内外の出来事
1926年 (大正15年) (昭和元年)	5月1日	水害発生、被害甚大 獅子内神社が現在地に社殿造営	昭和天皇即位
1927年 (昭和2年)	2月1日 8月18日	「青い目の人形」が各小学校に贈られる 江当軌道が開業 帝国製麻当別製線工場が焼失	
1928年 (昭和3年)	4月1日 12月10日	当別村区設置規定を定める 当別神社境内に「開拓先駆者碑」が建立される	
1929年 (昭和4年)	7月1日	園生にて近藤医院が開院	世界恐慌が始まる 救護法制定
1930年 (昭和5年)		川下神社が現在地に移設される	
1931年 (昭和6年)			満州事変が発生
1932年 (昭和7年)	11月	冷害、当別川の氾濫などにより、甚大な農業被害が発生 役場庁舎を現在地付近に移築	五・一五事件が起きる
1933年 (昭和8年)	4月1日	当別信用購買販売利用組合を設立	日本が国際連盟を脱退
1934年 (昭和9年)	11月 11月20日	札沼線（札幌－当別間）が開業 江当軌道が廃止となる 壱田興村碑建立	
1935年 (昭和10年)	10月	札沼線が石狩沼田まで全通	
1936年 (昭和11年)	7月1日	川下・青山奥で水害発生 弁華別伊夜日子神社の始まり	二・二六事件が起きる
1937年 (昭和12年)	10月1日	西当別神社が現在地に社殿を新築移転	盧溝橋事件により日中戦争が全面化 母子保護法を公布、保健所法を制定
1938年 (昭和13年)			国家総動員法、国民徴用令が施行される 厚生省を設置 国民健康保険法を制定
1939年 (昭和14年)		本庄陸男の小説『石狩川』が刊行される	ドイツがポーランドに侵攻し、第二次世界大戦が勃発
1940年 (昭和15年)	9月	開村70年祭を開催	大政翼賛会が発足する
1941年 (昭和16年)		当別川上流原野の開発計画が策定される 日本石油草炭工場設立	日本が真珠湾を攻撃し、太平洋戦争が開戦
1942年 (昭和17年)	3月10日 3月25日	当別村翼賛壮年団を結成 市街地区で水害発生 池田医院開院 当別町森林組合設立	妊娠婦手帳規定を制定

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
1943年 (昭和18年)	7月 京都農林学校の学生約100名が援農活動のため来村 北海道中央バスが乗り入れ	
1944年 (昭和19年)	2月1日 当別村農業会を設立 太美駅―厚田村間のバス運行開始	
1945年 (昭和20年)	8月15日 終戦 8月16日 戦後開拓の第1次入植団が到着 10月1日 森林組合が下駄工場を開設	日本がポツダム宣言を受諾し、連合軍に無条件降伏（終戦） GHQが日本を占領統治 国際連合が発足 文部省に社会教育局復活
1946年 (昭和21年)	11月 農地委員会を設立 12月1日 22名の民生委員が初選出 12月10日 札沼線（石狩当別―浦臼間）営業再開 人口が1万4961人を記録	日本国憲法を公布 生活保護法を制定 農地改革が始まる
1947年 (昭和22年)	GHQの指示により町内会・部落会が廃止される 4月1日 各国民学校が小学校へと改称 4月5日 近藤辰雄が戦後初の公選村長に当選 6月1日 当別村消防団が設置される 7月1日 町制施行、当別町となる 11月25日 第1回共同募金運動が開始 拓銀当別出張所開業	教育基本法・学校教育法を制定 日本国憲法を施行 農業協同組合法の施行
1948年 (昭和23年)	3月1日 自治体警察「当別町警察署」が発足 当別町農協を設立 5月 当別町西部農協を設立 7月15日 教育委員会法が公布される 4Hクラブ結成、交通安全協会発足など	教育委員会法を公布 予防接種法を制定
1949年 (昭和24年)	3月1日 当別高校の前身が開校 4月1日 江別保健所当別支所・消防団の設置 6月1日 当別町営軌道（当別―青山橋間）開通 バス路線運行開始	身体障害者福祉法・社会教育法を制定
1950年 (昭和25年)	4月1日 北海道中央バス太美営業所設置 8月1日 当別川一帯で大洪水が発生 江別信組当別支店発足	精神衛生法を制定 朝鮮戦争が勃発
1951年 (昭和26年)	7月1日 開発局の各出張所が設置される 7月21日 当別町農業委員会が発足 9月1日 当別川洪水が発生 9月9日 当別市街で大火が発生、27世帯罹災 11月24日 西当別小学校の新校舎完成 北海道当別保健所として独立	サンフランシスコ平和条約を締結
1952年 (昭和27年)	11月1日 北海道当別高等学校と改称 阿蘇岩山米軍レーダー基地建設開始 当別町商工会が発足	テレビ放送を開始

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
1953年 (昭和28年)	3月6日 当別遺族会を設立 6月1日 中央神社を設立 10月1日 米軍司令官が町長を表敬訪問 11月3日 札沼線の浦臼－雨竜間が開通 当別町清掃条例制定 簡易水道完成	
1954年 (昭和29年)	4月1日 当別川融雪水害および暴風被害 当別町駐在区設置条例を制定 6月1日 阿蘇岩山レーダー基地完成 田中医院開院 9月26日 台風15号（洞爺丸台風）により甚大な被害 11月1日 米軍レーダー基地の編成完了 当別土地改良区誕生、町警察署廃止など 当別町開拓農協が誕生	
1955年 (昭和30年)	1月1日 航空自衛隊第1中隊が阿蘇岩山に到着 5月1日 西当別季節保育所が開所 10月1日 中央バス当別営業所が新築移転 篠津地域泥炭地開発事業発足	自由民主党が結成される（「55年体制」の始まり）
1956年 (昭和31年)	1月1日 当別町教育目標を設定 3月31日 当別町営軌道が廃止される 6月27日 街頭放送施設放送開始 11月16日 札沼線の全線復元が完了 当別商工会が誕生	日本が国際連合に加盟、日ソ共同宣言
1957年 (昭和32年)	7月1日 篠津中央土地改良区が設立 太美地区で温泉源泉を発見	
1958年 (昭和33年)	2月1日 劉連仁氏が材木沢の山中にて保護される 12月25日 中小屋極超短波無線中継所が設置される 当別町農協畜産センター開設 米の出荷、10万俵を達成	新国民健康保険法を制定
1959年 (昭和34年)	10月1日 国民健康保険制度を開始 11月1日 レーダー基地が航空自衛隊へ移管 初めてトラクターが導入される	伊勢湾台風が上陸
1960年 (昭和35年)	1月1日 蔵岱季節保育園設立期成会が発足 商工会を解散し、当別町商工会が発足 札幌西高校郷土研究部が伊達山周辺の遺跡踏査を開始 開基90周年消防会館建設 当別専門店会が誕生	日米新安全保障条約の調印（安保闘争）
1961年 (昭和36年)	4月1日 当別高校に全日制普通課程設置 4月 東裏保育所を開設 5月1日 弁華別私設保育園が開園 7月25日 集中豪雨で当別川が氾濫、死者2名 町人口が第1のピーク（1万9765人）	ベルリンの壁が建設される 農業基本法を公布

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
1962年 (昭和37年)	3月1日 当別町自衛隊協力会設立 4月4日 融雪災害により当別川が氾濫 8月7日 当別ライオンズクラブ設立 8月9日 台風9号、10号による集中豪雨 12月1日 当別町防災会議条例制定 榑太美温泉が設立される	
1963年 (昭和38年)	2月24日 第1回町民スキー大会開催 3月1日 初の当別防災計画を策定 当別町立僻地診療所を開設 青山ダムが完成 4月1日 当別町消防本部が発足 9月1日 「敬老年金」開始 10月1日 当別町体育館が完成 第1次上水道拡張事業が計画される 中小屋スキー場が完成 当別町体育祭が始まる	ケネディ大統領が暗殺される
1964年 (昭和39年)	7月23日 小説『石狩川』を讃える文学碑の除幕式 8月31日 小学校に特殊学級「いなほ」設置 伊達山1遺跡の発掘調査を実施 10月1日 当別町赤十字奉仕団が発足 石狩川頭首工と篠津運河が竣工 当別法人会を設立	東京オリンピック 東海道新幹線開通 母子福祉法を公布
1965年 (昭和40年)	3月1日 当別町地域防災計画を策定 6月1日 町立当別幼稚園が開園 6月 高齢者クラブ連合会が発足 9月17日 台風により農作物に甚大な被害 10月9日 石狩当別電報電話局が設置される 11月14日 町内初の子ども会が結成される	日韓基本条約の調印 母子保健法を公布
1966年 (昭和41年)	2月1日 当別町食生活改善協議会が発足 12月1日 母子健康センター、当別常設保健所（東保育所）が開設 元町浄水場完成 青山季節保育所を開設	
1967年 (昭和42年)	春日団地の造成開始 阿蘇神社が当別神社へ改称 川下保育所を開設 当別高校に農業課を設置	
1968年 (昭和43年)	8月13日 第1回商工会青年部野外ビアパーティー開催 10月31日 新石狩大橋が竣工 11月20日 当別一札幌間直通急行バス運行開始 岩出山町との第1回児童交流会 当別保健所の新庁舎落成 当別町観光協会を設立	小笠原諸島が日本に返還される
1969年 (昭和44年)	4月1日 紙袋による塵芥収集開始 8月1日 当別神社の新たな社殿を造営 10月1日 文化団体連絡協議会が発足 12月4日 札幌沼田線が国道275号に昇格	アポロ11号が人類初の月面着陸に成功

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
1970年 (昭和45年)	5月30日 当別町開拓郷土館が竣工 9月10日 当別町開基100年記念祝典が挙行される 10月1日 「石狩北部地区消防事務組合」設立 12月1日 勤医協当別診療所が開院 「埋れ火の塔」建設など	日本万国博覧会(大阪万博)が開催 第3期北海道総合開発計画を策定 心身障害者対策基本法を公布 篠津地域泥炭地開発事業が完了
1971年 (昭和46年)	4月 上口正一氏が町長に就任 10月1日 75歳以上の医療費無料化	ドルショック 児童手当法を公布
1972年 (昭和47年)	70歳以上の医療費を無料化 7月1日 養護老人ホーム 長寿園を開設 11月1日 当別町土地開発公社を設立 12月18日 当別川切替工事の一部が完成し通水 札沼線一部廃止 西保育所を開設	沖縄返還 日中国交正常化 札幌冬季オリンピックが開催
1973年 (昭和48年)	当別町総合開発計画を策定 9月30日 材木澤神社が再建される 11月1日 中学校にてスクールバス導入 12月1日 西保育所開設 中小屋保育所を開設 北石狩衛生施設組合を設立 当別町公民館に図書室を開設	第1次オイルショック
1974年 (昭和49年)	2月18日 東日本学園大学薬学部の設置認可 国道337号指定 本通振興会が発足	ウォーターゲート事件によりニクソン大統領辞任
1975年 (昭和50年)	4月1日 鉄北幼稚園が開園 7月4日 スウェーデンヒルズGC営業開始 7月5日 伊達家由来品が初の町指定文化財に 「都市計画」導入決定 町営牧野を開設	第1回主要国首脳会議(サミット)が開催
1976年 (昭和51年)	4月 「スウェーデン村構想」始まる 当別ロータリークラブ創立 材木沢に配水池が完成	
1977年 (昭和52年)	11月1日 若葉に野球場が完成 12月1日 青少年センターが完成 セイウチの化石発見 緑ヶ丘墓苑を開設	
1978年 (昭和53年)	10月1日 東日本学園当別キャンパス供用開始 老人憩いの家が完成 スポーツ少年団が結成される 料飲店組合主催のビアパーティーが始まる	日中平和友好条約を締結 成田空港開港
1979年 (昭和54年)	12月11日 二代目・石狩大橋の完成式典 堀江病院が開院	イラン革命が起きる 第2次オイルショック 国際児童年

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
1980年 (昭和55年)	総合開発新計画(第2次総合開発計画)を策定 6月1日 岩出山ロータリーと姉妹締結 8月1日 当別青年会議所が創立 9月10日 開基110年記念式典挙行 11月4日 札幌大橋の建設工事が着工 12月20日 農村環境改善センター完成 当別ダムの実施計画調査開始	
1981年 (昭和56年)	8月2日 配野定平氏が町長に就任 8月 「56水害」が発生 11月1日 当別バイパスが着工される 12月1日 大学前駅が開業 当別アパート組合を設立	国際障害者年
1982年 (昭和57年)	11月1日 当別伊達記念館・伊達邸別館が開館 このころ、ふとみ振興会が発足	老人保健法の公布
1983年 (昭和58年)	老人医療費の助成に関する条例を制定 2月 あそ雪の広場が始まる 3月1日 スウェーデン交流センター設立 6月1日 スウェーデンヒルズ建設着工 7月1日 幸橋が竣工 社会福祉協議会が法人認可を受ける とうべつファミリー農園が開園	
1984年 (昭和59年)	6月30日 当別町ボランティア協議会が発足 第1回夏至祭開催 スウェーデンヒルズ販売開始	
1985年 (昭和60年)	6月 議員定数を24人と定める 9月30日 下水道終末処理場が完成 地域福祉実践計画を作成(社協)	先進国5カ国(日・米・英・独・仏) によるプラザ合意 民営化によりNTTとJTが発足
1986年 (昭和61年)	8月1日 「道民の森」決定 8月 スウェーデン交流センターが完成 「リフレッシュとうべつ」構想を提唱 行政改革大綱を策定 特別養護老人ホーム当別長寿園を開設 石狩当別眼科が開院	チェルノブイリ原子力発電所事故
1987年 (昭和62年)	10月1日 レクサンド市と姉妹都市提携	国鉄の分割民営化(JR各社の発足)
1988年 (昭和63年)	8月10日 札幌大橋が開通 当別バイパスが開通	
1989年 (平成元年)	10月1日 当別町総合体育館が完成	平成天皇即位 消費税(3%)が始まる ベルリンの壁が崩壊
1990年 (平成2年)	3月1日 スウェーデン国王が来町 8月 大相撲当別場所を開催 9月10日 120年記念式典を開催 9月24日 「道民の森」がオープン 11月4日 石狩太美駅の新駅舎が落成	東西ドイツの統一

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
1991年 (平成3年)	3月16日 札沼線の愛称が「学園都市線」となる 12月24日 鉄北第一地区土地区画整理事業が完了 母子通園センター「ゆりのこ」開設 外国語指導助手（ALT）事業を開始	多国籍軍がイラクを攻撃し、湾岸戦争が勃発 バブル経済が崩壊 ゴルバチョフ大統領が辞任し、ソ連邦が解体
1992年 (平成4年)	4月 第3次総合計画を策定 12月1日 中小屋スキー場リニューアル	
1993年 (平成5年)	2月1日 初の字名改正実施 伊達寿之氏が町長に就任 とうべつ内科クリニックが開院 花卉集出荷場を新設	非自民連立政権が成立 平成の米騒動
1994年 (平成6年)	4月1日 大学名を「北海道医療大学」に変更 11月1日 石狩当別駅の橋上化・新駅舎落成 老人保健福祉計画を策定	
1995年 (平成7年)	3月 大学前駅を北海道医療大学駅に改称 12月13日 学校給食センターが完成 いきがい人材センター（シルバー人材センターの前身）を設立	阪神・淡路大震災が発生 地下鉄サリン事件が起きる 地方分権推進法を公布
1996年 (平成8年)	12月10日 国道337号の一部供用開始	
1997年 (平成9年)	9月 春日団地の町営住宅全7棟が完成 10月5日 西当別コミュニティセンター開館 田園通りさわざき医院が開院 ゆとりっち稲穂の分譲を開始	香港が中国へ返還される 消費税が5％に増税
1998年 (平成10年)	3月4日 「青山の大しころ」が発見・命名 5月 白樺緑地の全施設が完成 9月10日 錦町に新消防庁舎が完成 当別訪問看護ステーションを開設 当別優良田園住宅プロジェクトが始まる	
1999年 (平成11年)	2月1日 「JA北いしかり」が誕生 ロイズ工場が当別町に移転 4月 第4次総合計画を策定 地域子育て支援センターを開設 スウェーデン通り内科循環器科クリニックが開院 とうべつ整形外科が開院 生涯学習推進計画を策定	地方分権一括法を公布 食料・農業・農村基本法を公布
2000年 (平成12年)	10月12日 岩出山町と姉妹都市提携を調印 10月12日 130年記念式典を開催 レクサンド市長ら訪問団が来町 11月1日 総合保健福祉センター「ゆとり」オープン 第1期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定 高校生の短期留学研修事業が始まる 農産物直売所「花ポッケ」を開設 子育て支援事業計画を策定	北海道市町村合併推進要綱を策定 社会福祉法を公布 介護保険法を施行 総合教育会議を設置

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
2001年 (平成13年)	8月 泉亭俊彦氏が町長に就任 10月1日 二代目・石狩川橋梁が竣工 障がい者福祉計画を策定 さっぽろライスターミナル米夢工房が完成	アメリカで同時多発テロが起きる
2002年 (平成14年)	2月 駐在区を廃止し、行政区を設置 3月 議員定数を22人と定める 9月1日 「美しいまち当別をみんなでつくる条例」を制定 9月 「劉連仁生還記念碑」が建立される 都市計画マスタープランを策定 「あえ〜る」を開設 「まちの駅 アウル」を開設	サッカーW杯が日韓共同で開催される
2003年 (平成15年)	3月31日 当別バイパスが全通 7月30日 当別・月形・新篠津任意合併協議会を設置 10月 商工会女性部による「いもだんご汁」の販売開始	イラク戦争によりフセイン政権が倒れる
2004年 (平成16年)	6月30日 地域水田農業ビジョンを策定 商業活性化基本構想を策定 11月1日 当別・月形・新篠津任意合併協議会を解散 「水田発祥の碑」が建立される 亜麻公社を設立	国民保護法を公布
2005年 (平成17年)	3月 行財政再構築プランを策定 8月1日 「埋れ火の塔」が全面改築される 9月 議員定数を17人と定める NPO法人当別町青少年活動センターゆうゆう24を設立 「とうべつ健康プラン21」を策定 アウルカードが始まる	北海道市町村合併推進構想を策定 宇和島市と3町が合併し、新しい宇和島市が誕生 障害者自立支援法を公布 北海道にドクターヘリが導入される
2006年 (平成18年)	4月 ふれあいバスの事業開始 10月1日 当別幼稚園が開園 家庭ごみ収集の有料化開始 障がい福祉基本計画を策定 障がい者総合支援センターを開設 ファミリーサポートシステムを開始 第1回福祉まつりを開催	岩出山町を含む1市6町の合併により、大崎市が誕生
2007年 (平成19年)	4月1日 「ふれあい倉庫」がオープン 第1期地域福祉計画を策定	
2008年 (平成20年)	9月1日 ふるさと納税の受付を開始 ボランティアセンターを開設 当別高校に園芸デザイン科を設置 上当別の一部行政界が石狩町との間で確定	アメリカの大手投資銀行が経営破綻し、金融危機が拡大（リーマン・ショック）
2009年 (平成21年)	2月 景観計画を策定 3月6日 幸町土地区画整理事業が完了 3月 第5次総合計画を策定 7月5日 宇和島市と姉妹都市盟約を調印 当別夢の国保育園が開園	民主党政権（鳩山内閣）が発足
2010年 (平成22年)	10月10日 140周年記念式典挙行 当別観光情報プラザFIKAを開設 企業立地推進条例を策定	

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
2011年 (平成23年)	3月11日 東日本大震災に伴い、大崎市を支援 「とうべつBrandeli'認証制度」が始まる 国道275号の4車線化が完了	東日本大震災が発生 福島第一原発事故が起きる
2012年 (平成24年)	6月1日 札沼線が電化開業 10月1日 当別ダム完成、湖を「ふくろう湖」と命名 ふとみクリニックが開院 とうべつまちコンが始まる	第2次安倍内閣が発足
2013年 (平成25年)	8月 宮司正毅氏が町長に就任 町と医療大が包括連携協定に調印	
2014年 (平成26年)	6月 議員定数を15人と定める 6月13日 NPO法人ふれ・スポ・とうべつ設立 第1回当別スウェーデンマラソンを開催	消費税が8％に増税 まち・ひと・しごと創生法を公布
2015年 (平成27年)	2月 「特別養護老人ホーム長寿の郷」開設 子ども発達支援センターを開設 障がい者総合支援センターを開設 3月 農業10年ビジョンを策定 とうべつ花火大会が始まる ゆとりっち稲穂太陽光発電所が運転開始 10月 まち・ひと・しごと創生戦略と人口ビジョン を策定	
2016年 (平成28年)	1月15日 当別バイパスが全線4車線化 「認定こども園 当別夢の国」が開園 総合教育会議を設置 肉用牛生産近代化計画を策定 12月26日 ㈱tobeを設立	イギリスがEU離脱を決定
2017年 (平成29年)	9月23日 「道の駅とうべつ」グランドオープン	
2018年 (平成30年)	3月 堀江病院が閉院 9月6日 北海道胆振東部地震が発生 宇和島市の豪雨災害へ支援 台風21号により、記念樹などに被害	
2019年 (令和元年)	「認定こども園 おとぎのくに」が開園 当別町教育大綱を策定 農業総合支援センターを開設 2月 木質バイオマス熱利用事業化計画を策定	令和天皇即位 消費税が10％に増税
2020年 (令和2年)	2月21日 新型コロナ対策本部を設置 3月 第6次総合計画を策定 4月17日 札沼線の北海道医療大学－新十津川間が最終 運行 10月9日 伊達市と歴史兄弟都市盟約を締結	新型コロナウイルス感染症が世界 で拡大 北海道が新型コロナの緊急事態宣 言
2021年 (令和3年)	8月 後藤正洋氏が町長に就任 とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター を開設	新型コロナのワクチン接種が始まる 東京2020五輪が開催

西暦／元号	当別町の出来事	国内外の出来事
2022年 (令和4年)	3月12日 ロイズタウン駅が開業 4月1日 とうべつ学園が開校 さいわい内科循環器科クリニックが開院 スウェーデンヒルズ耳鼻咽喉科が開院	ロシアがウクライナに侵攻を開始
2023年 (令和5年)	9月1日 北海道医療大学が移転を発表 当別あんしんクリニックが開院 道の駅でピアガーデンが始まる	
2024年 (令和6年)	当別料飲店組合が解散	能登半島地震が発生

※当別ダムの建設経過については、第9章を参照

〈参考文献〉

『北海道の歴史』（山川出版、2000年）

『北海道史事典』（北海道出版企画センター、2016年）

『北海道の20世紀』（北海道新聞社、1999年）